

パンていんちゅうら教室新聞

あけましておめでとうございます。今年も教室新聞にお付き合いください。
新年1回目は、写真の管理です。お正月から写真を撮ることが増えるその対策に。

撮った写真は管理しよう

スマートフォンで、デジタルカメラで、この時期写真を撮影する機会がいつも増して、増えると思います。写真や動画を撮影した後は…
どのようにしているでしょうか。

SDカードに入ればなし、スマホに溜まりっぱなし、では後から振り返るにも、誰かと「シェア」するにも何かとやりにくいもの。

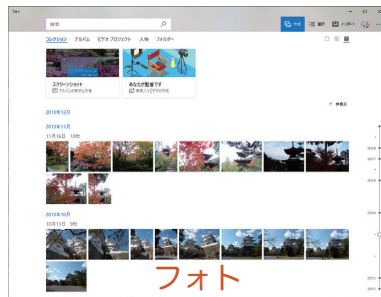
デジタルカメラで撮影し、SDカードに保存されているものは、パソコンに取り込みましょう。取り込んだカードの中身は、消去すればまた新たに保存することが出来ます。取り込んだだけではバラバラですので、同じテーマのものはアルバムにしてまとめましょう。ウィンドウズでは「**フォト**」、マックでは「**写真**」、それぞれのソフトが標準で使えます。

スマートフォンでも同様にアルバムを作成して、分類しておきましょう。特にパソコンなどは「保存しすぎたら、動きが重くなる?」とご心配されるかもしれません。今のパソコンの記憶容量は、一昔前のそれと異なり、かなり大容量です。

500GBのハードディスクを持ったパソコンであれば、1000万画素の写真でも10万枚は保存出来ます。それほど気にすることはないでしょう。

Googleフォトを使う

もう一つの保存先として「クラウド」も利用しましょう。iPhoneでは「iCloud」というサービスが使えます。パソコンも同時に使えば同期が行なえます。但し、無料で使えるのは5GBまでですので、すぐにいっぱいになります。(iPhoneのバックアップは3GBほど使いますので、写真では1000~2000枚くらいでいっぱい)パソコンと同期できているのなら、いっぱいになりそうならiPhoneから削除し…、という方法も。面倒なら追加契約50GBで130円/月です。



フォト



写真

Googleフォトのサービスを使えば、**ありがたい**ことに利用料は無料で、容量は無制限で保存出来ます。(1600万画素以上の画像をそのまま保存する場合は制限がかかります)

Androidでは、Googleフォトアプリは標準で用意されています。iPhoneではインストールが必要です。
アプリの設定一つで自動保存してくれます。パソコンからは「バックアップと同期」ソフトをインストールして使います。



Googleフォトでやること

- ① アルバムでまとめる
- ② コラージュやスライドショーのようなアニメーションが作れる
- ③ 様々なキーワード、人物や山や川などの被写体などで検索
- ④ 色合いの調整やトリミングなどの編集機能
- ⑤ 共有機能

保存している写真を、きれいに補正しアルバムにまとめ、いつでも過去が振り返り替えられるようにしておき、また知らせたい場合はその保存場所を教えてあげるだけで見てもらうことができます。(ラインでリンクを送ったり…など) せっかく撮り貯めた写真です。きれいに整理しておきたいものです。

また、この作業をしておくことで「バックアップ」もできたことになります。スマホやパソコンに不測の事態が起きても、写真は助かります。



スマホ画面

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからご覧いただけます。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month